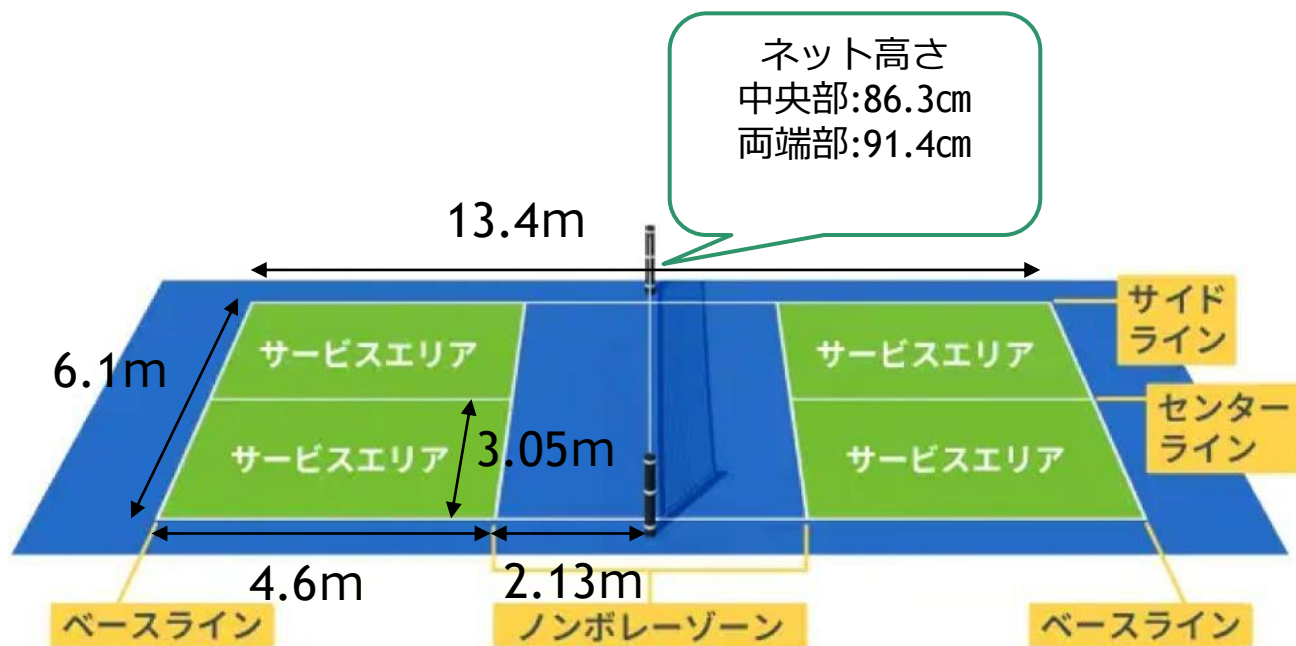


# ピックルボール ルール説明

## ＜＜簡易版＞＞

# 【コート】

バドミントンのダブルスコートと同じサイズだが、ノンボレーゾーンの位置が微妙に違うので注意。シングルス、ダブルスも同じコートとサイズでプレーします。



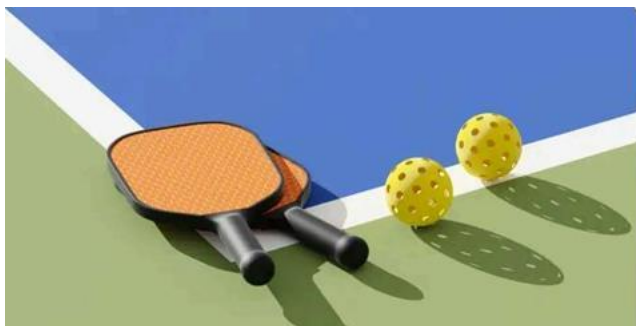
バドミントンとの違いは、ノンボレーゾーンの長さが1.96mになるので0.17m長い

【参考】  
バドミントンコートサイズ



## 【道具】

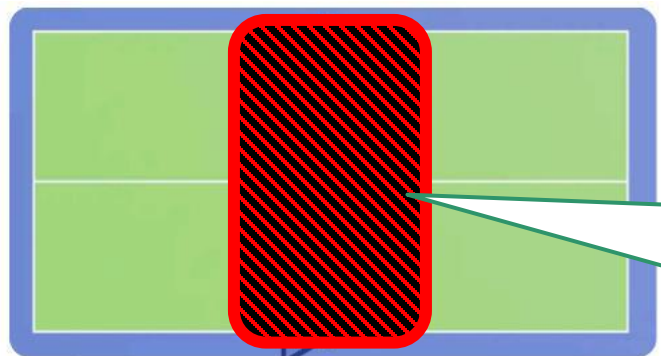
- ・パドル:ボートレースのパドルが由来  
幅20cm×高さ20cmの範囲内であれば厚み、重さの制限はない
- ・ボール:プラスチック製 直径 6.99～7.62cm、重さ 21～29g  
室内用は26穴、屋外用は40穴



ボールの重さは平均25g くらい

【参考】卓球球 : 3g  
テニス球 : 70g  
シャトル : 5g

## 【ノンボレーゾーンでのボレーの禁止】



ノンボレーゾーン（通称：キッチン）の中で、バウンドせずに返球はNG！  
「入ってはいけない」というわけではなく、ノンボレーゾーンの中でバウンドをさせれば打つことができる。  
打ち終わった後に、勢い余ってノンボレーゾーンに入るのもNGとなります。  
※帽子、サングラス等を落としてもファールとなります。

## 【サーブはアンダーハンド】

- ・サーブは、ボールをバウンドさせてもさせなくても構わない。バウンドさせる時は、ボールをコート内にバウンドさせてもよい。地面にたたきつけたり上方に投げるのはNG。
- ・バウンドさせない場合は、①打点が腰より下②パドルのヘッドが手首より下であること。
- ・片足がベースラインよりも後ろに着いた状態で打つ。ボールを打つまで、どちらの足もベースラインを踏んだり、コート内に入ってしまった場合ファールとなる。
- ・サーブは対角線上のサービスエリアに入れるように打つ。
- ・サーブは1回のみ。

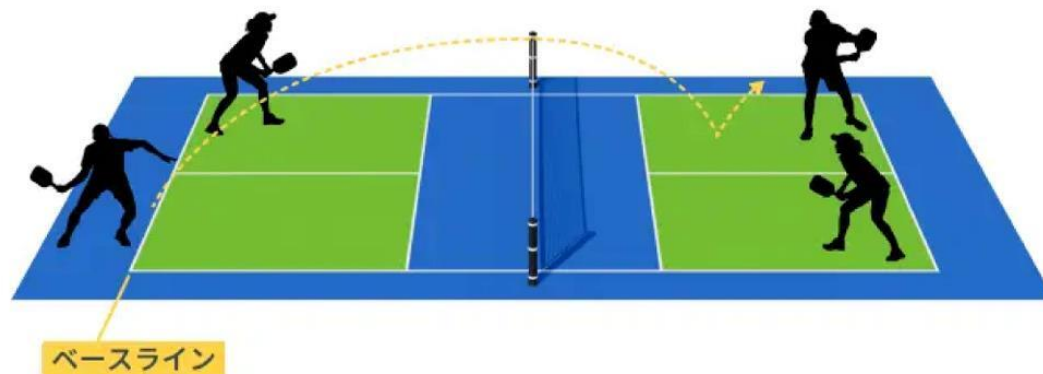
# 【サーブの順序】

## 《ダブルスの場合》

- ・コート右サイドにいるプレイヤーからサーブを始める。
- ・ペアそれぞれに1球ずつサーブ権があり、ミスをしないうり同じ人がサイドを変えながら打つ。  
一人目がミスしたら二人目がサーブをし、またミスしたら相手側にサーブ権が移る。  
但し、ゲーム開始時は一人目のサーブがミスしたら、すぐに相手側にサーブ権が移る特別ルールとなっている。
- ・ポイントはサーブ側にしか入らない。

## 《シングルスの場合》

- ・自分のスコアが0と偶数の時には右サイド、奇数の時には左サイドから打つ。

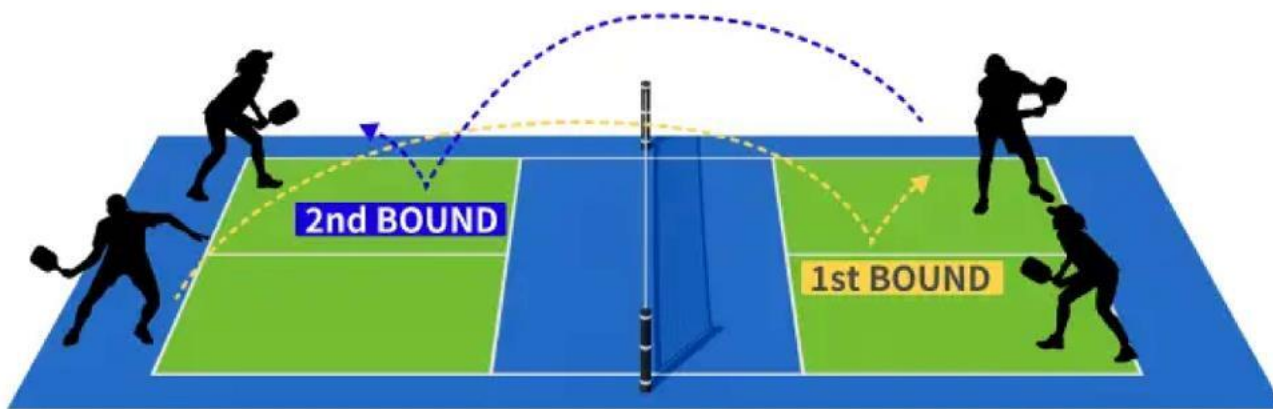


## 【ツースバウンドルール】 ※ピックルボールの象徴的ルール

・リターンする人は、サーバーが打ったボールを1回バウンドさせてから返球しなくてはならない。

①サーブ→ワンバウンド→②返球→ワンバウンド→③返球、ツースバウンドした3球目以降はノーバウンドで打つことができる。

※テニスでは、サーブ＆ボレーのように、サーブを打った後すぐにボレーを決めることができるが、ピックルボールではまずはラリーを続けるために、これを禁止している。



## 【ラインのコール】

- ・ボールはどのラインにも触れていればイン(セーフ)となる。ラインに触れているとは、ボールがラインに触れている必要があります。ボールが接している部分がラインの外側である場合にはアウトになります。
- ・サーブは例外で、ノンボレーラインを越えなければならず、**オンライン(ライン上)の場合はショートとでありフォルトになります。** ネットに触れて落ちた場合も、オンラインの場合には、レットにならずフォルトになります。
- ・サービスがネットに当たってから規定のゾーンに入った場合はフォルトにならず、そのままプレーを続行する。

## 【フォルト】

- ・ルールに反するすべての行為です。フォルトの時はプレーを止められます。
- ・レシーブ側のフォルトはサーブ側のポイントとなり、サーブ側のフォルトはサーバーの交代またはサーブ権がレシーブ側に移ることになります。
- ・ラリーが続いている(インプレー)中に、ボールがプレイヤーの身体、ウェア、メガネ等に当たった場合や、ラリーが続いている(インプレー)中に、ボールがバウンドする前に何かに当たった場合はフォルトになる。



## 【得点・コールの仕方】

- ・得点はサイドアウト制で、サーブ権を有する側だけに得点が入る。
- ・コールは、①自分のポイント②相手のポイント③サーバーの順(1or2)の3つの数字を言う。ゲーム開始の時のみ、サーバー側は1人しかサーブができないため、数え方は2人目と考えます。ゲーム開始時のカウントは、  
0(自分のポイント)-0(相手のポイント)-2(2人目)=「0(ゼロ)-0(ゼロ)-2(ツー)」になる。

《例》

7  
↑  
自分のポイント

- 4 -  
↑  
相手のポイント

1  
↑  
自分がペアの中で  
・ファーストサーバー(1)か  
・セカンドサーバー(2)か

ここの数字は  
1か2しかない